

あ さ な ぎ 通 信

～心豊かに しなやかで 進んで学ぶ子どもの育成～

浅子小中学校だより

No.2

令和6年4月9日（火）

文責：木下智美

令和6年度の決意

令和6年度始業式。その中で、代表の児童2名が次のように決意を話してくれました。

6年生になってがんばりたいこと

6年 楠本 凜

4月1日になって、私は6年生になったんだと感じました。

桜の花も咲いて、これからの一年どんな出来事があるのかと考えるととても楽しみです。

私は6年生になってがんばりたいことが三つあります。

一つ目は、進んで発表することです。今までは、自分から発表することが少なかったなので、これからは自分から発表することを増やしていきたいと思います。

二つ目は、授業に集中して取り組むことです。先生の話をよく聞くことで問題の解き方がわかるので、先生の話をよく聞き授業に集中したいと思います。

三つ目は、進んで行動することです。今までは、先生に言われてから動いていたので、これからは自分で考えて行動していきたいと思います。

6年生になると、前期課程の最高学年になるので、低学年のお手本になれるように頑張りたいと思います。

5年生で頑張ること

5年 高崎 咲良

私が、5年生で頑張ることは2つあります。

一つは、授業中姿勢を正しくして、話を聞くことです。それは、姿勢が正しいときれいに見えるし、先生や友達の話をしっかり聞くことができるからです。だから、正しい姿勢で、まじめに授業を受けようと思います。

二つ目は、人の気持ちを考えて行動することです。

これまでの私は、あまり人の気持ちは考えず自分のことを中心に動いていた気がします。

だから自分のことだけではなく、みんなのことを考えて、みんなのために行動ができる五年生になれるように頑張りたいです。

私は、2つのことをいつも頭の中に入れて、5年生での生活を過ごしていきたいです。

始業式の最後に、田中亮太郎先生から今年の生活目標についてお話がありました。昨年の学校評価の中で課題になった「あいさつ」。あいさつが自然にできると、みんな気持ちが上向きになります。いいあいさつを交わす学校になるよう、田中先生から次のように提示していただくと、子どもたちもうなずいていました。

あいさつ4か条

あ・・・あかるく、あたたかく
い・・・いつでも、だれにでも
さ・・・さきに、すすんで
つ・・・つづけて、次の言葉を

令和6年度

浅子小中学校の生活目標

「だれにでも 心をこめて
気持ちのよい
あいさつができる」

